

KIDS センター Cafe



with たねラボ



第3回 子どもの成長と人見知り

KIDS センターの日常の風景として、子どもたちがスタッフに声をかけられた時に、恥ずかしそうにお母さんやお父さんの後ろに隠れたり、じっと険しい顔でスタッフの顔を見つめて固まっている姿をよく目にします。目に涙をいっぱいためて泣き出してしまうこともしばしばです。

これは、一般に「人見知り」とよばれるもので、「うちの子は人見知りが強くて・・・」と心配されるお母さんやお父さんも多いかと思います。小さな赤ちゃんはあまり人見知りをしませんが、成長するにしたがって徐々に人見知りをするようになります。これは、自分に毎日よく接してくれるお母さんやお父さんと、それ以外の人の区別がちゃんとできるようになってきた証でもあります。自分にとっていちばん身近な味方のお母さんやお父さんとの関係を大切に育みながら、少しずつ子どもの世界が広がっていくのを見守っていきましょう。

KIDS センターも、まずはお母さんやお父さんと一緒に、子どもたちが安心して外の世界と関われる場所の1つになれたらと思っています。毎日の生活の中でも、お散歩や遊びの中で、新しい刺激や人との出会いが、安心できる世界の範囲を広げていきます。お母さんやお父さんが小さな冒険と一緒に寄り添ってくれることが、何よりの支えになると思います。

たねラボは、金城学院大学 加藤大樹研究室による、心理学の研究成果を地域にわかりやすく伝えていく取り組みです。